

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

近年、特殊詐欺やSNS型投資詐欺、ロマンス詐欺等の金融犯罪は多様化・巧妙化しており、その被害は拡大の一途をたどっています。こうした金融犯罪への適切な対策を講じることが、JAバンクあいちに課された重要な責務であると認識しています。

また、国際的にマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与（以下「マネロン」という。）等の金融犯罪への対策の強化が一層求められており、マネロン・金融犯罪対策の実効性向上を図ることは、各金融機関における喫緊の課題となっています。

こうした情勢を踏まえ、JAバンクあいちでは、利用者の皆さまを金融犯罪の被害からお守りするとともに、犯罪組織等による商品・サービスの不正利用を防止するため、マネロン・金融犯罪対策を経営の最重要課題に位置づけています。

当会はこの責務を全うするため、愛知県下のJAがマネロン・金融犯罪対策を確固たるものとするよう、実効性の高い指導・支援に注力してまいります。

また、当会自身のマネロン・金融犯罪対策につきましては、理事長である私が先頭に立ち、経営陣の強力なリーダーシップのもと、全役職員が一丸となって、利用者の皆さまに安心してご利用いただけるよう、徹底して取り組んでまいります。

令和8年1月5日

愛知県信用農業協同組合連合会

代表理事理事長 磯村 幹夫